

2020年7月

実践女子大学
実践女子大学短期大学部
学長 城島 栄一郎

2021年度からの100分授業の導入について

実践女子大学・実践女子大学短期大学部では、2021年度から授業時間を現行の90分（半期15週）から100分（半期14週）に変更することを決定しました。

1回の授業時間を増やすことで半期14週の授業期間となり、単位修得に必要な総授業時間数や定期試験期間を担保した上で、ゆとりを持った学事日程が可能となります。また、それにより夏期研修等の学生の主体的な学び（アクティブ・ラーニング）への取り組みを促進します。

1回あたりの授業時間が延長されるため、通学や課外活動等の学生生活にも影響はあると思いますが、本変更の趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。本学では、この変更を機に学修環境・学生生活をより充実したものにできるよう取り組んでいきます。

■変更の目的・教育上の効果

- (1) 半期15週から、14週になることで、従来よりも祝日授業を減らすことができます。
- (2) 授業期間が14週に短縮されるため、海外語学研修、インターンシップやボランティア等への参加がしやすくなります。
- (3) 授業時間が10分長くなることにより、授業内で時間を区切ったディスカッション等のアクティブ・ラーニングの実施が容易となります。

■授業時間・回数

【授業時間】 授業時間は、以下のとおりとなります。

時間割	2021年度以降	時間	2020年度まで	
1時限	9:00~10:40	100分	9:00~10:30	90分
2時限	10:55~12:35	100分	10:45~12:15	90分
昼休み	12:35~13:15	40分	12:15~13:15	60分
3時限	13:15~14:55	100分	13:15~14:45	90分
4時限	15:10~16:50	100分	15:00~16:30	90分
5時限	17:00~18:40	100分	16:45~18:15	90分
6時限	18:50~20:30	100分	18:30~20:00	90分

※6限は渋谷キャンパス、体育授業のみ

【授業回数】 授業期間は、半期14週となります。
15週目は、定期試験期間となります。

■その他

授業時間の変更に伴う、各種窓口開室時間・施設開室時間・課外活動時間については、変更を検討しています。決定次第、お知らせします。